

そのため、現代の企業では、財務部門に有効なソリューションを優先的に採用しています。

データは、将来を見据えたビジネスパフォーマンスと財務の可視化を組織全体で推進するための中心的な存在です。そのため、現代の企業では、財務部門に有効なソリューションを優先的に採用しています。

- データからより多くの価値を引き出す
- ガバナンスとコンプライアンスの合理化
- デジタル・ネイティブに対抗する新たな方法を見出す



4 財務部門が現在直面している課題

- ・進化するコンプライアンスと規制当局の報告ニーズへの対応
- ・消極的レポートから予測機能とシナリオ立案型への移行
- ・多面的な収益性分析により、スマートな製品や顧客の意思決定を可能に
- ・コストセンターから戦略的ビジネスパートナーへの移行

“

月末報告書のニーズに対する最大の障壁は、データがどこにあるのかが把握できないことでした。”

大手金融サービス



財務部門に対する意思決定者の声

53%

財務は後手に回り、情報共有が最適化されていない

76%

組織全体で信頼できる唯一の情報源 (single source of truth) がなければ、ビジネス目標の達成は困難である²

34%

自動化された財務タスク

VS.

60-80%

自動化できる財務タスク

4 財務データ基盤で実現する主なビジネス目標



従業員の能力向上

組織全体の利害関係者がより良い意思決定をより迅速に、自信を持って行う



テクノロジーを最新化する

自動化により、手動分析やエラーを削減



プロセスの合理化

より優れた予測能力を提供することで、ビジネスプロセスを加速



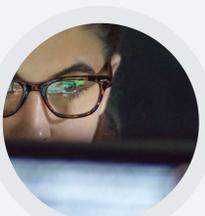
ROIを高める

インサイトを得るまでの時間を短縮し、ビジネスを俊敏に運用



5 効果的な財務データ基盤の要件

- ・財務システム間での迅速なデータ統合
- ・データの受信と構造化に対応した、事前構築された財務データモデルの活用
- ・非財務のレガシーシステムのマッピングの迅速化
- ・大規模なデータに対する分析モデルの構築と実行を可能にする能力
- ・幅広いさまざまなソースのデータを照合



3 財務データ基盤がもたらす価値の高い成果

ワークフローの自動化により、月末の実績を5日で作成

600のソースから8000万件の取引データをわずか60分で照合

すべての業種、10億件以上の取引に関する会計データの100%の照合

お客様

多国籍銀行および金融サービス会社

組織を変革し、財務機能を再考するために必要なパワー、拡張性、およびエンタープライズ分析を手に入れましょう。Teradata Vantage™ データプラットフォームとアクセラレータは、複数ソースのデータを統合された財務データ基盤に統合する近道を提供します。

詳しくは、teradata.jpをご覧ください。

¹ 出典: テラデータの社内データ

² 出典: Accenture社 - The CFO Reimagined (CFOを再考する)

正しい意思決定を行うには、正しい情報が必要です。

teradata.